

平成 30 年度 アセンブリⅡ プロジェクト申請書

プロジェクト	スペシャルオリンピックス日本・愛知 “テニス”
主な活動場所	<input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外
担当教員	[所属・氏名] 医学部・微生物学講座 鈴木 匡弘、河合 聡人
内 容	[プロジェクトの概要] スペシャルオリンピックス日本・愛知のテニスプログラムにボランティアとして参加する。 スペシャルオリンピックス日本・愛知 http://son-aichi.jp/index.html
	[具体的な活動内容] スペシャルオリンピックスとは、知的障害のある人（アスリート）たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織である。本プロジェクトでは、テニスのプログラムにボランティアとして参加し、アスリートとの関わりの中で多くのことを学ぶ。
	[活動に参加することで得られるスキル（社会人基礎力）] 知的障害のある人（アスリート）との関わりの中で、前に踏み出す力（働きかけ力・実行力）と考え抜く力（課題発見力）が養われていくことを期待する。また、アスリートの考えや行動を理解することによりチームで働く力（傾聴力・状況把握力・柔軟性）を向上することができる。
	[受け入れチーム数] ※ 5～8名／1チーム 2 チーム 【プロジェクト全体で 12 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など] スペシャルオリンピックステニスプログラムの予定次第。（昨年度であれば、学外活動（ボランティアへの参加）は日曜9時～正午過ぎまで）学外活動は2～3回を予定。それまでに、月曜 14:40～16:10 の時間を利用して事前ミーティング・打ち合わせ・学外活動後の報告会等を行う。
	[その他] テニスプログラムに参加するアスリートの人数が限られているため、12名以上は受け入れられない。